

議会報告会要点記録

開催日時	令和4年5月10日（火） 19:00 ～ 20:30	
場 所	上大井自治会館	
	司会者	和田紀昭
	あいさつ	（開会） 清水豊司 （閉会） 伊藤奈穂子
	報告者	田村俊二 重田有紀
	記録者	鈴木武夫 岡田幸二
事務局	高橋秀夫、丸本伸枝	
参加人数	10人	
質疑・意見・提言等	Q	障がい者就労のことが書かれているが、なぜ今なのか。
	A	改めて障がい者の就労をクローズアップして町全体でフォローする体制が必要である。弱者にしわ寄せがこないよう継続して啓発していく。
	Q	特色ある学校づくりとは。
	A	相和小は小規模特認校として、他に先駆けて少人数でICTに力を入れた学校を目指し、全町を対象に児童を受け入れている。今後も特色ある学校づくりとは何かを考えて進められるよう注視していく。
	Q	議員定数の削減をどう考えているのか。
	A	このメンバーでは議論をしていない。前回の委員会で町民の意見も聞き、議論を重ねたが、議会を充実することが先という意見も多く、削減には至っていない。
	Q	議会だよりは、ほんの一部の情報しか表現されていない。映像配信等を利用して町民に議会をより理解してもらうのが良い。
	A	また、申請書はDX化を推進して行って欲しい。
	A	ネット配信は考えるべきであり、費用等を勘案して検討していきたい。
	Q	政策提言に対して、その後のフォローが必要ではないか。
	A	まだ提出したばかりなので今後、注視していきたい。
	Q	高齢化でゴミ出しに苦勞している方もいる。高齢者に配慮した施策も必要である。
	A	社協で生活応援隊という制度があるので活用してほしい。